

## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称:

製品名称: PD Stone Coat

製品番号(SDS NO): 2017111701-1

供給者情報詳細

供給者: 有限会社プレゼンス

住所: 〒230-0073 神奈川県横浜市鶴見区市獅子ヶ谷2-39-45

電話番号: 045-717-7095

FAX: 045-717-7027

e-mail address: info@badland.net

緊急連絡先電話: 045-717-7095

### 2. 危険有害性の要約

製品の GHS 分類、ラベル要素

GHS 分類

健康に対する有害性

発がん性: 区分 1A

生殖毒性: 区分 1A

特定標的臓器毒性(反復ばく露): 区分 2

GHS ラベル要素



注意喚起語: 危険

危険有害性情報

発がんのおそれ

生殖能又は胎児への悪影響のおそれ

長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

注意書き

安全対策

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

指定された個人用保護具を使用すること。

応急措置

気分が悪いときは、医師の診断/手当てを受けること。

ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診断/手当てを受けること。

廃棄

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

### 3. 組成及び成分情報

混合物/単一化学物質の選択:  
混合物

成分名	含有量(%)	CAS No.	化管法政令番号
水	-	-	-
エタノール	1 - 10	64-17-5	-
メタノール	< 1	67-56-1	-

#### 危険有害成分

安衛法「表示すべき有害物」該当成分

エタノール, メタノール

安衛法「通知すべき有害物」該当成分

エタノール, メタノール

GHS 分類区分該当有害成分

健康有害性シンボル該当成分

エタノール, メタノール

### 4. 応急措置

#### 応急措置の記述

##### 一般的な措置

気分が悪いときは、医師の診断/手当てを受けること。

ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診断/手当てを受けること。

##### 皮膚(又は髪)に付着した場合

多量の水と石けん(鹸)で洗うこと。

##### 眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

##### 飲み込んだ場合

口をすすぐこと。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

### 5. 火災時の措置

#### 消火剤

##### 適切な消火剤

周辺設備に適した消火剤を使用する。

### 6. 漏出時の措置

#### 環境に対する注意事項

漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。

下水、排水中に流してはならない。

#### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、容器に回収する。

回収物はラベルを貼って密閉容器に保管する。

### 7. 取扱い及び保管上の注意

#### 取扱い

技術的対策

(取扱者のばく露防止)

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

安全取扱注意事項

指定された個人用保護具を使用すること。

## 8. ばく露防止及び保護措置

管理指標

管理濃度

(メタノール)

作業環境評価基準(1995)  $\leq 200$  ppm

許容濃度

(メタノール)

日本産衛学会(1963) 200ppm; 260mg/m<sup>3</sup> (皮)

(エタノール)

ACGIH(2008) STEL: 1000ppm (上気道刺激)

(メタノール)

ACGIH(2008) TWA: 200ppm

STEL: 250ppm (頭痛; 眼障害; めまい; 吐き気)

注釈(症状、摂取経路など)

(メタノール)

皮膚吸収

## 9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理的状态

形状: 液体

色: 淡黄色

臭い: 無臭

pH: 4

物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲

初留点/沸点: 97°C(1013hPa)

比重/密度: 1.06(20°C)

溶解度

水に対する溶解度: 混和する

## 10. 安定性及び反応性

化学的安定性

通常の保管条件/取扱い条件において安定である。

## 11. 有害性情報

毒性学的影響に関する情報

急性毒性

急性毒性(経口)

[日本公表根拠データ]

(メタノール)

human LD50=ca. 1400 mg/kg (DFGOT vol.16, 2001)

急性毒性(経皮)

[日本公表根拠データ]

(メタノール)

区分外 rabbit LD50=15800mg/kg (DFGOT vol.16, 2001)

**急性毒性(吸入)**

[日本公表根拠データ]

(メタノール)

区分外 vapor :rat LC50&gt;31500 ppm/4hr (DFGOT vol.16, 2001)

労働基準法: 疾病化学物質

メタノール

**局所効果**

眼に対する重篤な損傷・刺激性

[日本公表根拠データ]

(エタノール)

ラビット 7日以内に回復 (ECETOC TR No.48(2), 1998 et al)

(メタノール)

ラビット 区分2: Draize test (EHC 196, 1997)

感作性データなし

生殖細胞変異原性データなし

発がん性

[日本公表根拠データ]

(エタノール)

ACGIH 7th, 2012; IARC, 2010

(エタノール)

IARC-Gr.1 : ヒトに対して発がん性がある

(エタノール)

ACGIH-A3(2008) : 確認された動物発がん性因子であるが、ヒトとの関連は不明

生殖毒性

[日本公表根拠データ]

(エタノール) cat.1A; human : PATTY 6th, 2012

(メタノール) cat.1B; mouse : PATTY 5th, 2001

催奇形性データなし

短期ばく露による即時影響、長期ばく露による遅延/慢性影響

特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

[区分3(気道刺激性)]

[日本公表根拠データ]

(エタノール) 気道刺激性 ( PATTY 6th, 2012 )

[区分3(麻酔作用)]

[日本公表根拠データ]

(エタノール) 麻酔作用 ( PATTY 6th, 2012; SIDS, 2005 )

(メタノール) 麻酔作用 ( PATTY 5th, 2001 )

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

[区分1]

[日本公表根拠データ]

(エタノール) 肝臓 ( DFGOT vol.12, 1999 )

[区分2]

[日本公表根拠データ]

(エタノール) 中枢神経系 ( HSDB, Access on June 2013 )

吸引性呼吸器有害性データなし

**12. 環境影響情報**

生態毒性

水生毒性

水生毒性(急性) 成分データ

[日本公表根拠データ]

(エタノール)



藻類 (クロレラ) EC50=1000 mg/L/96hr (SIDS, 2005)  
(メタノール)  
甲殻類(ブラインシュリンプ) LC50=900.73 mg/L/24hr (EHC196, 1998)  
水生毒性(長期間)成分データ  
[日本公表根拠データ]  
(エタノール)  
甲殻類(ニセネコゼミジンコ属) NOEC=9.6 mg/L/10 days (SIDS, 2005)  
水溶解度  
(エタノール)  
混和する (ICSC, 2000)  
(メタノール)  
100 g/100 ml (PHYSPROP Database, 2009)  
残留性・分解性  
(エタノール)  
急速分解性があり (BOD による分解度: 89% (既存点検, 1993))  
生体蓄積性  
(エタノール)  
log Pow=-0.32 (ICSC, 2000)  
(メタノール)  
log Pow=-0.82/-0.66 (ICSC, 2000)  
土壤中の移動性データなし  
オゾン層破壊物質データなし

### 13. 廃棄上の注意

#### 廃棄物の処理方法

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

### 14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類

番号: 1263

品名(国連輸送名):

塗料又は塗料関連物質

国連分類(輸送における危険有害性クラス): 3

容器等級: III

指針番号: 128

特別規定番号: 163; 223; 367; A3; A72; A192

バルク輸送における MARPOL 条約附属書 II 改訂有害液体物質及び IBC コード

有害液体物質(Y類)

メタノール

有害液体物質(Z類)

エタノール

### 15. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令

毒物及び劇物取締法に該当しない。

労働安全衛生法

有機溶剤等に該当しない製品

名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物

名称表示危険/有害物

エタノール; メタノール

名称通知危険/有害物

エタノール; メタノール

化学物質管理促進(PRTR)法に該当しない。

消防法に該当しない。

化審法

優先評価化学物質

メタノール

大気汚染防止法

特定物質

メタノール

船舶安全法に該当しない。

航空法に該当しない。

## 16. その他の情報

### 参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, (5th ed., 2013), UN

Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 19th edit., 2015 UN

Classification, labelling and packaging of substances and mixtures (table3-1 ECNO6182012)

2012 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK(US DOT)

2017 TLVs and BEIs. (ACGIH)

<http://monographs.iarc.fr/ENG/Classification/index.php>

JIS Z 7253 (2012年)

JIS Z 7252 (2014年)

2016 許容濃度等の勧告 (日本産業衛生学会)

Supplier's data/information

### 責任の限定について

この情報はこの特定の材料に関するものであり、この材料が他の材料と組み合わせられたり、処理されたときは無効です。この情報を自分自身の独特な取扱いに適合させ完全で満足できるものとする責任はユーザーにあります。

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。